



中津ロータリークラブ週報



2024～2025年度 第2720地区スローガン

寛容な心でロータリーの未来、そして若者の未来を考えよう

ステファニー・アーチック 2024-2025 RI会長テーマ

第3405回 2025年6月4日 点鐘:12:30

本日の出席者	会員数	46名	欠席者 (11名)	事前:安藤会員、川島真人会員、川島眞之会員、日高会員(中津中央)、末廣会員(東龍IAC) 阿南会員、藤富会員、林会員、柿内会員、峯中会員、永岡会員、西郡会員、高津会員、恒廣会員、山口会員、山本昌豊会員
	出席対象者数	45名		
	出席数	34名		
	出席率	75.56%	今週の歌	
来訪者				

●会長の時間〔伊藤会長〕

今日は地区出向者の発表があり、皆さんに地区の活動について知っていただきたいと思います。

本日は私の結婚記念日です。クラブより花束を贈っていただき感謝しております。妻と共に過ごした36年間は長く、人生において最も長く一緒にいる存在です。改めて感謝の気持ちを抱きながら、帰宅後に感謝を伝えたいと思います。結婚を通じて立派な大人になれるよう日々努力しているので、指導いただければ幸いです。

最後に、ロータリー会員の丹羽さんが最近テレビでお茶の紹介をされたそうです。会員がメディアを通じてPRできることは素晴らしいことであり、中津ロータリーの活躍を広める良い機会になります。丹羽さんから一言いただきたいと思いますので、よろしく願います。

〔丹羽会員〕

OBSの「おはようナイスキャッチ」に15分間出演しました。収録は4時間に及びましたが、番組が上手に編集され、多くの人に視聴されました。その結果、県内の知人だけでなく、これまで知らなかった方からも問い合わせや来店があり、大変ありがたく感じています。ロータリーの支えに感謝し、その恩返しをしたいと思います。

●幹事報告〔和田幹事〕

- ・例会変更 なし
- ・週報受領 なし
- ・その他回覧 6月例会出欠確認表、月刊ペンぎん
- ・例会後、理事会を行います。

●委員会報告

・誕生祝い〔親睦委員会・白石会員〕

1984.6.5白石隆造会員、1980.6.6丹羽真一会員、

1987.6.7高津浩史会員、1972.6.11山本昌豊会員

●ニコニコボックス

〔丹羽会員〕 OBSの番組に出演しました。

〔細川会員〕 結婚記念日花束のお礼。

〔伊藤会員〕 結婚記念日花束のお礼。

〔時松会員〕 登山部で平治岳に登りました。

〔川原田会員〕 登山部で平治岳に登りました。

●地区出向者報告

〔財団資金推進委員会 委員 丹羽真一会員〕

私は今年から2720地区の財団資金推進委員会に出向し、財団の役割や補助金の活用について学んでいます。財団を通じてグローバルな事業が可能であり、委員の彌富さんは台湾で活動を展開しています。私も少しずつ知識を深め、クラブに貢献できればと考えています。来週6月11日には管理運営部門の報告、翌週18日には奉仕プロジェクト部門の報告がありますので、関係者の皆さんは準備をお願いします。今後も努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



〔青少年交換委員会 委員 三重野玉江会員〕

青少年交換委員会の三重野です。瀧さんがガバナーの頃から出向し、長く活動しています。ノール君がクラブのインバウンド生として来ており、倉迫君もアウトバウンド生として派遣され、交換活動を身近に感じていると思います。委員会では、インバウンド・アウトバウンド生向けに毎月熊本と大分で交互にプログラムを企画・実施し、ホストファミリーやカウンセラーと連携を図りながら運営しています。危機管理の観点からも細か



いルールを守るよう努めています。本日からノール君がジャパンツアーに参加し、全国青少年交換大会に向かっています。また、アリシアが九州代表としてスピーチを行う予定です。来年度も引き続き活動しますので、皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。

〔クラブ戦略計画委員会 委員長 松本逸文会員〕

私は1年間、地区管理運営部のクラブ戦略計画委員会の委員長として活動しました。ロータリーのクラブ方針の一環として、絆の強化をテーマに、DEIに基づくクラブ運営の情報提供、クラブ活性化の戦略計画立案の支援、出前セミナーの実施を行いました。規定審議会の理解促進、マイロータリー活用、クラブ戦略計画の策定、会員オリエンテーションなどのセミナーを担当し、11クラブから依頼を受けました。研修やセミナーを通じてロータリーについて深く学び、今後もその経験をクラブに還元していきたいと考えています。来年度も引き続き委員長を務めますので、皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。



フェローシップ委員会の委員長として、世界の平和に貢献できる人材育成を目指し、地区の研修や補助金セミナーでその重要性を伝えています。中津ロータリークラブは2018年度にグローバル補助金を活用し、留学生をロンドンへ派遣しました。地区への出向は知識を深め、奉仕の機会を広げる貴重な経験です。3年の継続を推奨し、今後も学びを活かしてクラブへ貢献したいと考えています。

〔規定審議会代表議員 瀧 満会員〕

規定審議会は3年に一度、国際ロータリーの標準定款細則を審議する会議であり、世界各国の代表がシカゴに集まり重要な決定を行います。今年の会場はハイアットリージェンシーシカゴで、世界515地区の代表が参加し、4日間にわたり80の制定案が審議されました。日本からは25案が提出されましたが、採択されたのは1件のみで、国際的な基準との違いが浮き彫りとなりました。会議では投票方式が採用され、緑は賛成、赤は反対、黄色は緊急動議を示し、議題の進行は迅速かつ効率的に行われました。今年の主な決定事項は、新クラブ設立の必要人数が15人に変更、地区大会開催の柔軟化、ロータリーの人道分担金の引き上げなどでした。ロータリーの規則はクラブの意見によって変更可能であり、3年ごとの機会を活用することで定款の改正ができることを再認識しました。



〔平和フェローシップ委員会 副委員長 松下幸之助会員〕

私は財団の大きな部門に8年間出向し、補助金管理委員長や平和フェローシップ副委員長を務めてきました。今年で出向生活を終え、丹羽君に引き継ぎます。財団委員会では、昨年11月9日にポリオ撲滅チャリティーコンサートを実施しました。東九州龍谷高校のインターアクトと吹奏楽部の生徒が協力し、駅で募金活動を行い、98,270円が集まりました。中津ロータリークラブの活動を広くアピールできたと感じており、今後も継続したいと考えています。詳細は2720地区のホームページで確認できますので、ぜひご覧ください。来年度も皆さんの協力をお願いし、財団活動をさらに発展させていきます。



また、シカゴ郊外のエバンストンにあるロータリー本部でのグローバルサポートセミナーにも参加し、RI会長らと意見交換をしました。国際的なロータリーの場に参加することで、日本国内では見えづらい視点を得ることができました。奉仕活動を重視し、寄付の文化を持つ海外と比較すると、日本のロータリーは今後さらに適応する必要があります。今後も国際的な視点を持ち、日本のロータリーの発展に貢献していきたいと考えています。

〔平和フェローシップ委員会 委員長 末永克典会員〕

私は2017年度に資金推進委員長として地区へ出向し、以来8年間ロータリー財団の活動に携わっています。現在は平和



第15回理事会次第

- ・前回議事録の承認 ・5月会計報告
- ・その他(会員退会の件)

●例会のご案内

- 6月18日(水) 奉仕プロジェクト部門一年の総括
- 6月25日(水) 最終夜例会(18:30～ヴィラルーチェ)



中津ロータリークラブ週報

国際ロータリー
第2720地区

事務局 / 〒871-0055 大分県中津市殿町1383-1 中津商工会館2F
TEL 0979-22-6908 FAX 0979-22-6909

E-mail nakatsu.r.c@feel.ocn.ne.jp URL <https://www.nakatsu-rc.com>

例会 / 毎週水曜日 12:30～13:30 ヴィラルーチェ中津 TEL 0979-23-1122

●2024-2025年度

会長/伊藤敏宏 幹事/和田 信 会員増強・R情報・公共イメージ委員長/三重野玉江